

クォーターレポート 2018年度 第1四半期

- 1 経営からのコメント
- 2 連結決算の概要
- 3 新規店舗開業計画
- 4 連結業績
- 5 単体業績
- 6 パルコ店舗営業概況
- 7 会社別の業績

※2017年度第1四半期よりIFRSを適用

1 経営からのコメント

中期経営計画（2017-2021年度）の2年目となる2018年度の第1四半期決算は、前期開業したパルコヤ上野の貢献などによりショッピングセンター事業は増収となったものの、前年同期の大津パルコに関わる影響(戻入)の反動などにより、連結では減収減益となりました。通期では三宮のゼロゲート開業などにより、営業利益は増益を見込んでいます。

パルコグループでは、事業ポートフォリオを変革していくという、将来の成長実現へ向けた事業展開の方向性を中期経営計画で定めています。

その戦術の一つ、「商業不動産プロデュース」では、3月に原宿ゼロゲートが開業したのに加えて、2019年初秋の川崎市中心部へのゼロゲート出店を発表しました。中期経営計画で目標としている開発物件12件のうち3件がすでに開業し、新生渋谷パルコをはじめとする6件の計画は順調に進捗しています。今秋には三宮でのゼロゲートの開業を予定しています。

戦術「ストアブランド進化」では、ICTを活用したパルコ独自視点によるCRM*戦略によってお客さまとショップへのサービスメニューの拡大を図っており、3月に店内ショップ情報の音声検索サービス「Amazon Alexa」を池袋パルコに導入したほか、パルコのスマートフォンアプリ「POCKET PARCO」でアプリ内コインが貯まる「PARCO WALKING COIN」を全店で5月にスタートしました。また、消費変化と店舗特性を踏まえてマーケットへ提案する改装を推進しており、非物販テーマなど新しい消費を創造する改装により店舗のアイテム構成の改革を進めています。

戦術「ソフトコンテンツ拡大」では、2スクリーンのミニシアター「シネクイント」を渋谷に復活させ7月6日に開業する予定です。

パルコグループは、パルコの情報発信力と編集力をさらに強化し世界中のお客様が期待する先進的な店づくりを行うとともに新しい時代を先取りした事業戦略を積極的に進め、中期経営計画達成に向けて業務を推進してまいります。今後もパルコグループの活動にご注目ください。

* Customer relationship managementの略であり、顧客情報を管理することで顧客満足度を向上させるマネジメント手法

連結決算の概要

連結「営業収益」は、ショッピングセンター事業が増収だったものの、総合空間事業の前年同期の大型受注による影響などがあり減収。「営業利益」「親会社の所有者に帰属する四半期利益」（以下、四半期利益）は、前年同期のその他の収益に大きな計上があったことなどにより減益

- 「営業収益」は、(株)パルコの前期11月に開業したパルコヤ上野と京都ゼロゲート、今期3月開業の原宿ゼロゲートによる寄与があったものの、(株)パルコのエンタテインメント事業の前期大型企画の反動や、(株)パルコスペースシステムズで前年同期に大型工事受注があったことの反動などにより減収
- 「営業利益」「四半期利益」は、専門店事業の(株)ヌーヴ・エイの利益は増加したものの、前年同期の大津パルコに関わる影響(戻入)の反動などがあり減益。2019年2月通期は、従来予想を据え置く

新規店舗開業計画

2018年度

2019年度

2021年度以降

原宿ゼロゲート
2018年3月開業

墨田区錦糸町駅前計画
2019年春開業予定

大丸心齋橋店北館内(大阪市)
2021年春開業予定

三宮ゼロゲート(神戸市) ※1
2018年秋開業予定

浦添西海岸計画(沖縄県) ※2
2019年夏開業予定

川崎ゼロゲート ※1
2019年初秋開業予定

新生渋谷パルコ計画
(宇田川町15地区開発計画)
2019年秋開業予定

※1 仮称

※2 (株)サンエーと(株)パルコとの合併会社である(株)サンエーパルコ(2016年12月設立)が沖縄県で商業施設の運営事業などを行う予定

連結業績

百万円

	2018年度 1Q	2017年度 1Q	増減額	前年同期比	2017年度 4Q累計
連結第1四半期					
営業収益	22,026	23,508	▲1,482	93.7%	91,621
営業原価	14,881	15,914	▲1,033	93.5%	62,357
営業総利益	7,144	7,594	▲449	94.1%	29,263
販売費及び一般管理費	4,861	4,786	74	101.6%	18,979
事業利益 ※1	2,283	2,807	▲523	81.3%	10,284
営業利益	2,750	3,497	▲747	78.6%	11,713
四半期利益	1,784	2,301	▲517	77.5%	7,809
一株当たり四半期利益	17.59	22.68	▲5.10	77.5%	76.97
営業キャッシュフロー	2,598	6,503	▲3,904	-	21,386
投資キャッシュフロー	▲3,112	▲2,478	▲634	-	▲11,552
財務キャッシュフロー	▲5,895	▲5,557	▲338	-	▲7,897
EBITDA ※2	4,200	4,858	▲657	86.5%	17,372
連結第1四半期末 ※3					
資産合計	258,647	-	▲3,187	-	261,835
資本合計	126,979	-	668	-	126,311
有利子負債	48,240	-	▲4,580	-	52,820

百万円

	2018年度1Q	増減額	前年同期比
連結セグメント別業績 ※4			
ショッピングセンター事業（パルコ、パルコシンガポール）			
営業収益	12,872	22	100.2%
セグメント利益	2,767	▲477	85.3%
専門店事業（ヌーヴ・エイ）			
営業収益	4,934	▲265	94.9%
セグメント利益	32	50	-
総合空間事業（パルコスペースシステムズ）			
営業収益	4,949	▲745	86.9%
セグメント利益	83	▲240	25.8%
その他の事業（パルコデジタルマーケティング、エンタテインメント事業）			
営業収益	1,154	▲776	59.8%
セグメント損失	▲119	▲75	-
合計			
営業収益	23,911	▲1,765	93.1%
セグメント利益	2,764	▲741	78.8%
連結（事業間での調整後）			
営業収益	22,026	▲1,482	93.7%
セグメント利益	2,750	▲747	78.6%

百万円

	2018年度1Q	増減額	主な内容
連結主なその他の損益			
その他の収益計	558	▲370	
受取補償金	487	-	渋谷再開発に関わる補償金
その他	70	▲370	前年同期 大津パルコ店舗閉鎖損失引当金戻入など
その他の費用計	91	▲147	
固定資産除却損	75	▲144	パルコ店舗改装による

連結主な金融収支、持分法による投資損益

金融収益計	39	14	※1 事業利益は「営業総利益 - 販売費及び一般管理費」で算出
受取利息	38	14	※2 EBITDAは「営業利益 + 減価償却費(連結キャッシュ・フロー計算書の減価償却費及び償却費)」で算出
金融費用計（支払利息）	130	42	※3 資産合計・資本合計・有利子負債の増減額は2017年度4Q累計との比較値
持分法による投資損益計	4	15	※4 (株)パルコのエンタテインメント事業の業績は「その他の事業」に含まれる

単体業績

百万円

	2018年度	2017年度	増減額	前年同期比	2017年度
	1Q	1Q			4Q累計
第1四半期					
営業収益	13,729	14,555	▲826	94.3%	56,462
営業総利益	4,437	4,659	▲221	95.2%	17,766
事業利益 ※1	2,157	2,540	▲382	84.9%	9,338
営業利益	2,618	3,202	▲584	81.8%	11,016
四半期利益	1,940	2,398	▲457	80.9%	7,680
第1四半期末 ※2					
資産合計	255,018	-	▲3,543	-	258,562
資本合計	125,911	-	822	-	125,089

	百万円		
	2018年度1Q	増減額	前年同期比
主な営業原価			
営業原価計	9,291	▲604	93.9%
人件費	559	▲29	94.9%
借地借家料	2,337	90	104.0%
宣伝費	1,451	▲85	94.4%
業務委託費	1,095	▲37	96.7%
減価償却費	1,250	101	108.8%
水道光熱費	833	▲13	98.4%
営繕費	392	21	105.8%
その他の売上原価	647	▲664	49.4%

	百万円		
	2018年度1Q	増減額	前年同期比
主な販売費及び一般管理費			
販売費及び一般管理費計	2,280	161	107.6%
人件費	1,006	88	109.7%
借地借家料	154	30	124.3%
宣伝費	47	▲59	44.5%
業務委託費	291	67	129.8%
減価償却費	105	7	108.0%
租税公課	145	7	105.1%

	百万円		主な内容
	2018年度1Q	増減額	
主なその他の損益			
その他の収益計	556	▲361	
受取補償金	487	-	渋谷再開発に関する補償金
その他	68	▲361	前年同期 大津パルコ店舗閉鎖損失引当金戻入など
その他の費用計	95	▲160	
固定資産除却損	80	▲158	パルコ店舗改装による

	百万円	
	2018年度1Q	増減額
主な金融収支		
金融収益計	287	▲20
受取利息	38	14
受取配当金 ※3	248	▲35
金融費用計（支払利息）	132	42

	百万円	
	2018年度1Q	前年同期比
パルコ 店舗別テナント取扱高 ※4		
札幌パルコ	3,248	98.1%
仙台パルコ	4,957	99.6%
池袋パルコ	6,884	97.3%
渋谷パルコ	360	103.3%
静岡パルコ	2,538	96.1%
名古屋パルコ	8,553	99.3%
広島パルコ	4,320	105.3%
福岡パルコ	5,532	100.3%
パルコヤ上野	1,452	-
都心型店舗グループ 9店舗 計	37,847	103.5%
宇都宮パルコ	595	73.5%
浦和パルコ	6,630	101.3%
新所沢パルコ	2,624	93.4%
津田沼パルコ	3,108	120.3%
ひばりが丘パルコ	1,577	73.8%
吉祥寺パルコ	2,393	102.5%
調布パルコ	4,569	93.5%
松本パルコ	1,519	76.0%
熊本パルコ	1,041	73.0%
コミュニティ型店舗グループ 9店舗 計 ※5	24,059	90.3%
合計 ※5	61,907	97.9%
既存店計 ※6	60,454	97.3%

- ※1 事業利益は「営業総利益 - 販売費及び一般管理費」で算出
 ※2 資産合計・資本合計・有利子負債の増減額は2017年度4Q累計との比較値
 ※3 子会社からの受取配当金
 ※4 「テナント取扱高」とは、パルコ店舗におけるテナント取扱高の合計値
 ※5 前年同期比の元となる前年値に、大津パルコ(2017年8月31日閉店)の値を含む
 ※6 既存店計には、パルコヤ上野(2017年11月4日開業)の値を含まない

6

パルコ店舗営業概況

アイテム別テナント取扱高（既存店）	前年同期比
婦人服	89.2%
紳士服	91.4%
衣料品総合	98.9%
衣料品計	93.1%
靴	97.0%
バッグ	88.3%
装身具	88.8%
化粧品	104.5%
身回品計	98.0%
雑貨計	99.0%
食品	100.4%
飲食	99.5%
その他（サービスほか）	103.5%

買上客数、客単価（既存店）	前年同期比
買上客数	101.4%
客単価	96.0%

クレジットカード概況（既存店）	百万円		
	取扱高	前年同期比	取扱高シェア
クレジットカード	27,748	96.3%	45.9%
パルコカード	14,252	91.3%	23.6%

改装概況（既存店）	
改装区画数	110
内、新規出店区画数	64
改装面積	約9,000㎡
ゾーン取扱高前年同期比	113.2%

月別テナント取扱高対前年同期比推移	3月	4月	5月
全店合計	100.6%	98.6%	94.4%
既存店計	99.9%	98.1%	93.9%

主な店舗のインバウンドテナント取扱高実績（参考）	札幌パルコ	池袋パルコ	福岡パルコ	名古屋パルコ	既存店計
	海外発行クレジットカード取扱高前年同期比	120.1%	115.6%	136.0%	201.8%
同 各店舗取扱高シェア	11.9%	4.1%	3.2%	2.3%	2.0%
同 各店舗取扱高シェア 前年同期差	2.2%	0.7%	0.8%	1.2%	0.5%

※ 既存店計には、パルコや上野の値を含まない

7

会社別の業績

	百万円	
	2018年度1Q	増減額
パルコ		
営業収益	13,729	▲826
営業利益	2,618	▲584
四半期利益	1,940	▲457
ヌーヴ・エイ		
営業収益	4,934	▲265
営業利益	32	50
四半期利益	18	28
パルコスペースシステムズ		
営業収益	4,949	▲745
営業利益	83	▲240
四半期利益	58	▲164
パルコデジタルマーケティング		
営業収益	250	62
営業利益	24	9
四半期利益	16	7
パルコシンガポール		
営業収益	46	5
営業利益	5	22
四半期利益	5	22

※ パルコを除く4社のパルコによる所有割合は100%

PARCO
www.parco.co.jp